

● CAMBAS⁺データ抽出ツール

概要

CAMBAS⁺のデータ抽出は、従来 CADIOS⁺のデータキャビネットから実行する機能でしたが、今回の CAMBAS⁺データ抽出ツールは、CADIOS⁺のインストール環境を必要としない単独ツールとして利用可能になりました。動作環境も、最新の Windows 8.1 までサポートしており、TOWISE と同一環境にインストールすれば、TOWISE DataCabinet から、データ抽出と移行を一連で実行することができます。

主な機能アップポイント

- ✓ CADIOS⁺ 環境を必要としない単独ツールとして、TOWISE と同一環境で動作するようになりました。
 - ✓ 連続抽出モードにより、抽出途中のエラーを自動スキップできるようになりました。
 - ✓ 抽出結果の表示機能で、夜間実行の結果を翌日に確認できるようになりました。
 - ✓ TOWISE からの実行、または抽出完了後に TOWISE へのデータの取り込み開始ができるようになりました。
- ※抽出対象データの種類や対象メディアの種類、抽出項目は従来機能と同じです。

その他の改善ポイント

- ✓ 任意の場所の CABINET パスをフォルダ指定できるようになりました。
- ✓ バックアップ管理情報ファイル (CADIOS.log) が欠落しているデータでも読み込みできるようになりました。

CAMBAS⁺データ抽出ツールのご利用について

ご注意：

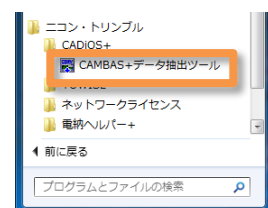
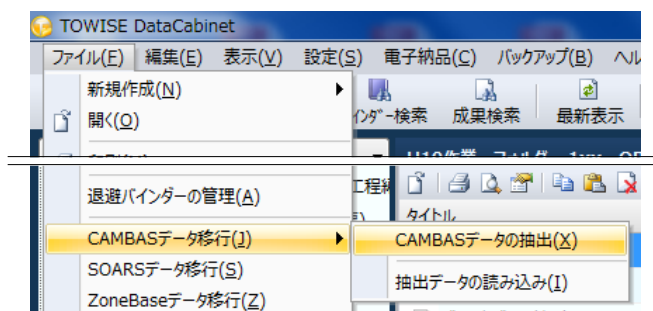
- ◇ CAMBAS⁺データ抽出ツールの動作環境は、Windows 8.1 / 8 / 7 / Vista です。Windows XP はマイクロソフト社のサポートも終了しており、利用は推奨致しません。
- ◇ メンテナンス終了した CAMBAS⁺に起因する問題については、サポートできない場合がありますのでご注意ください。

CAMBAS⁺データ抽出ツールの起動について

TOWISE DataCabinet メニューより：ファイル＞CAMBAS データ移行＞CAMBAS データの抽出

スタートメニューより：すべてのプログラム＞ニコン・トリンブル＞CADIOS+＞CAMBAS+データ抽出ツール

新しい CAMBAS⁺データ抽出ツールは、TOWISE DataCabinet のメニューから起動することができます。また、デスクトップショートカットやスタートメニューからも起動することができます。

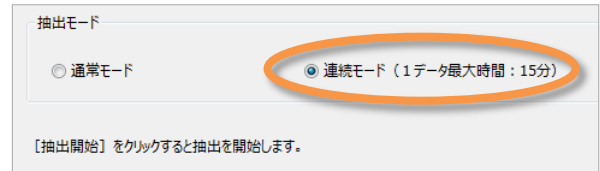


デスクトップショートカットやスタートメニューは、CAMBAS⁺データ抽出ツールのインストールによって生成されます。

連続抽出モードに対応

エラーメッセージや確認メッセージなどが表示された時にそれを検知し、自動的に次のデータへスキップする機能を追加しました。

自動スキップするには、抽出オプションページの抽出モードで「連続モード」を指定します。



モード 説明

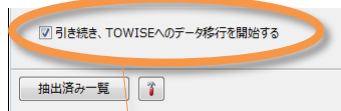
通常モード	オペレーターが抽出処理と結果を確認しながら実行する場合に適したモードです。 エラーメッセージなどが表示されます。
連続モード	オペレーター不在の連続運転に適したモードです。 以下の状況を検知すると、自動的に次のデータにスキップして停止状態を回避しながら動作します。 (1) エラーを検知した場合。 (2) 確認メッセージ等による停止状態を検知した場合。 (3) 一定時間内に完了しない場合。 スキップしたデータはデータ抽出完了ページ結果列のステータスアイコンで確認することができます。

抽出結果の表示に対応

データ抽出完了後、抽出結果を一覧表示する機能を追加しました。連続モードで夜間実行した際、翌日に抽出結果を一覧確認することができます。

TOWISE からのデータ抽出⇒抽出データ取り込み連携に対応

TOWISE DataCabinetから抽出ツールを起動し、データ抽出完了後に抽出結果をTOWISE DataCabinetへ送り、スムーズにデータ移行を開始することができます。



チェックをオンにしてツールを終了すると、TOWISE DataCabinetにてCAMBASデータ移行が自動開始します。

抽出したデータが選択された状態でダイアログが開きます。

